



地方の小さな教会、伊万里の地で「のたうち廻った79年」にこそ、消えかけた灯心を消すとのない十字架の主イエスさきの憐れみ、誰一人見棄ることのない父なる神さまの栄光が輝いています。これからもこの伝道の歩みが感謝の内に守られますように、祈りつつ。

戦後1946年 県立伊万里高校新徒坂井智淑氏らを中心として教会設立の歩みが動き始めました（このため創立記念日を1946年5月17日としています）。

47年、唐津教会齊藤信篤牧師が伊万里に出張伝道を開始され、翌48年に田代栄一兄の伊万里高校赴任により同校聖書サークルと齊藤牧師の集会が合流しました。49年12月、教会設立が

七十二人は喜んで帰って来て、こう言った。…イエスは言われた。「あなたがたの名が天に書き記されていることを喜びなさい。」
ルカによる福音書第10章17節～20節

伝道推進室より応援した教会・伝道所

消えかけた灯心を消すことなく

有田教会・伊万里教会牧師（兼務）工藤俊一

当初、集会場所は定まらず、保健所の2階、個人の家、伊万里駅構内でも礼拝を守りました。54年に現教会所在地に民家を購入、会堂としました。

中村信嗣牧師と共に伊万里・有田・波佐見3教会「共同牧会」に取り組みました（その後、更に3教師5教会体制へ）。しかし、「滅び行く所にして福音を」という3教会の連帯は十分な実りが上がらず、数年後解消されました。

◆受験願書提出期限 2026年1月6日(火)
(提出物1~7を教区に提出)

◆論文提出期限 2026年2月13日(金)
(試験科目ハの論文・教団教育委員会に提出)

第65回「キリスト教教育主事」
認定試験公告

第65回「キリスト教教育主事

(以上は教育委員会所定のもの)

4. 出身学校校長の推薦書……1通

5. 出身学校成績証明書……1通

6. 「私はなぜキリスト教教育主事をめざそうとしたのか、召命との関連で」記述書 800字程度
(400字詰め原稿用紙2枚) 程度

7. 受験料 5,000円

*教育委員会所定の用紙については、日本基督教団教育委員会に直接お問合せください。

問合せ先

日本基督教団教育委員会 TEL 03-3202-0544

東京都新宿区西早稻田2-3-18-31

FAX 03-3207-3918

e-mail <kyouiku-c@uccj.org>

2015年10月

日本基督教団教育委員会委員長 横山ゆずり

◆ 口面接 ◆

八、論文 6000～8000字（400字詰め原稿用紙15～20枚）「日本におけるセミナー式教教育の歴史と展望」

◆ 提出物 ◆

◎以下の書類を整え必ず期限までに教区事務所に提出してください。

1. 受験願書・所属教会主任教師の推薦書
2. 履歴書・信仰歴・1通
3. 支出の往復書

◆試験会場 大阪クリスチャンセンターア会議室
〒540-10004 大阪市中央区玉造2-26-17
TEL 06-6761-8562

◆論文提出期限
(試験科目ハ)の論文・教団教育委員会に提出
試験日時 2026年3月13日(金)
午前11時～午後2時

◆受験願書提出期限
2026年1月6日(火)
(提出物1~7を教員に提出)

第65回（2026年）「キリスト教教育主事認定試験を次のとおり行います。

第65回 「キリスト教教育主事
認定試験公告

人の思いではなく



渋谷教會員

出席者 思いもしなかつた

一緒に獻げることができた。礼拝の後、少し話すことが出来た。なぜ教会の礼拝に出席しようと思ったのか聞くと、「映画で、教会の礼拝の姿を見たの」。彼女たちが直ぐに教会に繋がるということはないかも知れない。けれども、キリスト教と全く関わりがなかった彼女たちが、礼拝を経験した事実は、心に残る続けるのではないかと思ふ。

母方の祖父が若いころに、メリカでの生活経験があり、キリスト教に好意的であつたため、孫はその環境で育つて欲しかった。そこで、東京手教会の付属幼稚園に通つた。その頃から自宅に一番近い渋谷教会の教会学校の礼拝に出席するようになり、以来渋谷教会一筋である。高校2年生の時に、現在の藤村和善牧師の父である藤村勇牧師を受洗、親子2代の牧師の説教で養われてきたが、もう

寸前の生活でこのままでは教会生活が成り立たなくなつてしまつと思つていた頃、ちいろば先生として知られる榎本保郎牧師のアシュラムに出席し、母教会に仕えることの貴さを深く思はされることになる。幸い転勤が多い職場ではなかつたこともあり、母教会から離れることがなく今日に至つてゐる。

教会では、長く教会学校教員をし、現在は校長であるが、礼拝後の分級の時間に、保護

信仰の学びなどしている。仕事の方は、事情があり定年前に退職することになる。予想外の出来事ではあつたし、想像していた道とは違つてゐたが、不思議なことに、管理職の経験が現在役に立つてゐる。企業の利益を第一とする一般企業とは違い、キリスト教信仰を土台にしつつ、教育機関という公的使命を果たすことを第一にするという新たな視点で現在の務めに向ひ合つてゐる。

人の師ともいえる牧師との出会いも大きかった。大学卒業後一般企業に就職をするが、いわゆる企業戦士の分級を担当している。その他、求道者向けの聖書基礎講座を担当し、それら与えられた奉仕によってより自分の

A black and white photograph of a middle-aged man with glasses, wearing a dark suit and tie, standing in front of a building entrance. The entrance features a sign that reads "MEIJI GA". To the right of the entrance, there is a vertical plaque with Japanese text. The man is looking directly at the camera with a neutral expression.